

わな猟におけるツキノワグマの錯誤捕獲の防止について

栃木県の西部山間地はツキノワグマの生息地です。
イノシシなどわなを使用すると、ツキノワグマが間違えて捕獲されることがあります。

- わなにツキノワグマがかかってしまった場合は、所管の環境森林事務所もしくは森林管理事務所にご相談ください（放獣する場合、その経費は原則わな所有者本人の負担となります）。
- 狩猟でわなを用いてツキノワグマを捕獲することは、法律で禁止されています。

錯誤捕獲を防止するために

- ツキノワグマがかからないよう、わなの設置場所や餌などに、十分配慮してください。
- 錯誤捕獲の早期発見と適切な対処のため、わなの見回りは定期的に行ってください。
- くくりわなの場合、輪の直径が 12cm を超えるもの、締め付け防止金具が装着されていないものは使用禁止です（輪の直径については、一部地域で緩和措置あり）。シカ、イノシシを捕獲する場合は、さらに、よりもどしが装着されていないもの、ワイヤーの直径が 4mm 未満のものも使用禁止です。
- 箱わなの場合、下の写真のように天井部に 30cm 四方の穴を開けておくと、イノシシはわなの中に残りますが、クマは脱出することができます。



注) 脱出孔は、わな天井の中央部に設けること。
(壁際に寄せると、イノシシが逃げてしまいます)